

2024 年度用

聖園女学院 帰国生入試
試験科目について



MISONO

JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

TEL : 0466-81-3333

<https://www.misono.jp>

2024年度 帰国生入試用 算数（計算力確認試験）

1. 出題方針

中学に入学すると、「算数」は「数学」の授業に名称が変わります。中学の数学の授業では代数（計算分野）と幾何（図形分野）に分かれますが、いずれも算数で学ぶ計算力がその土台となります。この入試は、計算力を中心に小学校で学んだ基礎的な力が身についているかを確認します。

2. 問題構成・配点・時間

試験時間は30分20問、100点満点です。問題は次の大問2題で構成されています。

【1】 計算

- (1)～(4) 整数の四則混合計算
- (5)～(8) 工夫をする計算問題
- (9)～(12) 小数や分数を含む計算

【2】 穴埋め

- (1)～(4) 逆算の問題
- (5)～(8) 単位換算や比、速さに関する問題など

昨年度と出題傾向は大きく変わりません。配点は基本的に1問5点となります。

3. アドバイス

まずは、過去問題を繰り返し解いて練習をすることで自分の得意な分野や苦手な分野をしっかりと確認しましょう。

途中式を答える問題はありませんが、計算を丁寧にすることを心掛けましょう。特に、日頃から数字や式、小数点などの記号を丁寧に書く習慣をつけておいてください。

《2022年度計算力確認試験より》

【1】計算問題

(6) $17 \times 21 + 34 \times 44 - 51 \times 3$

$$= 17 \times 21 + 17 \times 2 \times 44 - 17 \times 3 \times 3$$

$$= 17 \times 21 + 17 \times 88 - 17 \times 9$$

$$= 17 \times (21 + 88 - 9)$$

$$= 17 \times 100$$

$$= 1700$$

答 1700

【2】穴埋め問題

(2) $(7 \times \square - 6) \div (2 + 2 \times 2 \times 2) = 5$

$$(7 \times \square - 6) \div 10 = 5$$

$$7 \times \square - 6 = 5 \times 10 = 50$$

$$7 \times \square = 50 + 6 = 56$$

$$\square = 56 \div 7 = 8$$

答 8

2024年度 帰国生入試用 国語（日本語作文）

1. 出題方針

海外生活という貴重な体験をした受験生に対して、総合的な国語的能力を評価する。

2. 採点基準（観点）・問題構成・配点・時間

採点基準（観点）

- ① 課題の理解……課題を理解して書いているかをみる。
- ② 素材や内容……書くための素材は適切で、内容に説得力があるかをみる。
- ③ 発想や思考……独自の視点や内容の深まりがあるかをみる。
- ④ 文章の構成……段落の内容や段落同士の展開、つながりが適切であるかをみる。
- ⑤ 表記や表現……表現が正確で読みやすいか、日本語の運用能力をみる。

以上の5つの観点で評価、採点する。

問題構成・配点・時間

- ① 問題構成……日本語の課題作文 一題
- ② 配点……100点
- ③ 時間……50分

3. アドバイス

日常生活の中で、日本語を使うことに慣れましょう。そのために、日本語で書かれた本を読んだり、日本語で会話を楽しんだりして言葉を増やしましょう。

そして、採点基準（観点）を参考にしながら、日本語の文章を書く練習をしましょう。

《参考：過去3年の出題》

2021年度 帰国A 「自分を元気にする方法」

帰国B 「私が見つけた宝物」

2022年度 帰国 「できるようになりたいこと」

2023年度 帰国 「私のお気に入りの場所」

① 次の題について

② 八百字以内で ③ あなたの意見を書きなさい。

《過去の出題例》

- ・ できるようになりたいこと
- ・ 自分を元気にする方法
- ・ 私が見つけた宝物
- ・ 感謝を伝えたい人
- ・ 私にとっての大事な習慣

二〇二一年度 帰国A「自分を元気にする方法」解答例

私の「自分を元気にする方法」は、背筋をのばすことです。これは、海外に出発する時に祖母から教えてもらった方法です。しかし、背筋をのばすことと自分を元気にすることのつながりがその時はよくわからず、祖母の言葉は出発のドタバタにまぎれてしまいました。

初めての海外生活は大変なことがたくさんありました。言葉も通じないし、まわりは知らない人ばかりだったからです。私はだんだん元気をなくしていき、日本に帰りたい、日本の友達に会いたいということばかり、毎日考えていました。その時に思い出したのが祖母の言葉です。うまくいくかわからなかったけれど、とりあえず祖母を信じて「背筋をのばす」を試してみることになりました。すると、日本では見かけない植物、日本よりも濃い空の色など、今まで見えていなかったいろいろなものが目に飛び込んでくるようになりました。そして、現地の人やクラスの子が優しい目で私を見てくれることにも気づいたのです。背筋を伸ばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることでした。顔を上げたらクラスの子が話しかけてくれるようになりました。そこから友達が増え、私は元気を取り戻していきました。帰国してからもう二年が経ちましたが、現地でできた友達とは今でもよく連絡を取り合っています。

人は元気をなくしたり自信を失ったりすると、うつむきがちになってしまいます。そのような時こそ「背筋をのばす」は効果的です。背筋をのばせば気持ちもシャキッとするとし、見逃していた大切なものも見えてくるようになります。この方法は海外だけでなく、普段の生活にも生かせると思います。中学生になったら、また環境が変わります。しかし、私には自分を元気にする方法があるので、もう心配はありません。背筋をのばして大切なものをたくさん見つけたいと思います。(757文字)

① 課題の理解

- ・ 課題を理解して書いている。
- ・ 自分の意見を述べている。
- ・ 八百字以内で書けている。

私の「自分を元気にする方法」は、背筋をのばすことです。これは、海外に
出発する時に祖母から教えてもらった方法です。しかし、背筋をのばすことと
自分を元気にすることのつながりがその時はよくわからず、祖母の言葉は出発
のドタバタにまぎれてしまいました。

初めての海外生活は大変なことがたくさんありました。言葉も通じないし、
まわりは知らない人ばかりだったからです。私はだんだん元気をなくしていき
ました。日本に帰りたい、日本の友達に会いたいということばかり、毎日考え
ていました。その時に思い出したのが祖母の言葉です。うまくいくかわからな
かったけれど、とりあえず祖母を信じて「背筋をのばす」を試してみること
にしました。すると、日本では見かけない植物、日本よりも濃い空の色など、今
まで見えていなかったいろいろなものが目に飛び込んでくるようになりました。
そして、現地の人やクラスの子が優しい目で私を見てくれることにも気づ
いたのです。背筋を伸ばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることで
した。顔を上げたらクラスの子が話しかけてくれるようになりました。そこか
ら友達が増え、私は元気を取り戻していきました。帰国してからもう二年が経
ちましたが、現地でできた友達とは今でもよく連絡を取り合っています。

人は元気をなくしたり自信を失ったりすると、うつむきがちになってしま
います。そのような時こそ「背筋をのばす」は効果的です。背筋をのばせば気持
ちもシャキッとするとし、見逃していた大切なものも見えてくるようになります。
この方法は海外だけでなく、普段の生活にも生かせると思います。中学生に
なったら、また環境が変わります。しかし、私には自分を元気にする方法があ
るので、もう心配はありません。背筋をのばして大切なものをたくさん見つけ
たいと思います。(757文字)

② 素材や内容

- ・ 書くための素材は適切である。
 - ・ 内容に説得力がある。
- ↓
具体例や引用は、内容に説得力を
もたせてくれる。

私の「自分を元気にする方法」は、背筋をのばすことです。これは、海外に
出発する時に祖母から教えてもらった方法です。しかし、背筋をのばすことと
自分を元気にすることのつながりがその時はよくわからず、祖母の言葉は出発
のドタバタにまぎれてしまいました。

初めての海外生活は大変なことがたくさんありました。言葉も通じないし、
まわりは知らない人ばかりだったからです。私はだんだん元気をなくしていき
ました。日本に帰りたい、日本の友達に会いたいということばかり、毎日考え
ていました。その時に思い出したのが祖母の言葉です。うまくいくかわからな
かったけれど、とりあえず祖母を信じて「背筋をのばす」を試してみること
にしました。すると、日本では見かけない植物、日本よりも濃い空の色など、今
まで見えていなかったいろいろなものが目に飛び込んでくるようになりました。
そして、現地の人やクラスの子が優しい目で私を見てくれることにも気づ
いたのです。背筋を伸ばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることで
した。顔を上げたらクラスの子が話しかけてくれるようになりました。そこか
ら友達が増え、私は元気を取り戻していきました。帰国してからもう二年が経
ちましたが、現地でできた友達とは今でもよく連絡を取り合っています。

人は元気をなくしたり自信を失ったりすると、うつむきがちになってしま
います。そのような時こそ「背筋をのばす」は効果的です。背筋をのばせば気持
ちもシャキッとするとし、見逃していた大切なものも見えてくるようになります。
この方法は海外だけでなく、普段の生活にも生かせると思います。中学生に
なったら、また環境が変わります。しかし、私には自分を元気にする方法があ
るので、もう心配はありません。背筋をのばして大切なものをたくさん見つけ
たいと思います。(757文字)

③ 発想や思考

- ・ 独自の視点がある。
- ・ 内容の深まりがある。

私の「自分を元気にする方法」は、背筋をのばすことです。これは、海外に出発する「自分を元気にする方法」との出発点です。自分を元気にすることのつながりがその時はよくわからず、祖母の言葉は出発のドタバタにまぎれてしまいました。

初めての海外生活は大変なことがたくさんありました。言葉も通じないし、まわりは知らない人ばかりだったからです。私はだんだん元気をなくしていききました。日本に帰りたい、日本の友達に会いたいということがばかり、毎日考えていました。日本に帰りたい、日本の友達に会いたいということがばかり、毎日考えていました。日本に帰りたい、日本の友達に会いたいということがばかり、毎日考えていました。

具体的な体験談
(この方法を試してみたら、どのような変化と気づきがあったかということ。)

まで見えていなかったいろいろなものが目に飛び込んでくるようになりました。そして、現地の人やクラスの子が優しい目で私を見てくれることにも気づいたのです。背筋を伸ばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることができた。顔を上げたらクラスの子が話しかけてくれるようになりました。そこから友達が増え、私は元気を取り戻していききました。帰国してからもう二年が経ちましたが、現地でできた友達とは今でもよく連絡を取り合っています。

まとめ

(この気づきを、これからどのようにならしていきたいか。)

人は元気をなくしたり自信を失ったりすると、うつむきがちになってしまいます。そのうちシャキッと目覚め、背筋をのばすことで、自信を取り戻し、元気を回復させることができます。この方法は海外だけでなく、普段の生活にも生かせると思います。中学生になったら、もう心配はありません。背筋をのばして大切なものをたくさん見つけたいと思います。(757文字)

④ 文章の構成

- ・段落分けが適切である。
- ・段落同士のつながりが適切である。
- ・文章の流れが適切である。

得点
二〇二一年度 聖園女学院中学校入試験作文(日本語) (帰国生A) 解答用紙
受験番号 七一〇 番 (氏名) 聖園 花子

題「自分を元気にする方法」

私の「自分を元気にする方法」は、背筋をのばすことです。これは、海外に出発する時に祖母から教えてもらった方法です。しかし、背筋をのばすことと自分を元気にすることのつながりがその時はよくわからず、祖母の言葉は出発のドタバタにまぎれてしまいました。

初めての海外生活は大変なことがたくさんありました。言葉も通じないし、まわりは知らない人ばかりだったからです。私はだんだん元気をなくしていききました。日本に帰りたい、日本の友達に会いたいということがばかり、毎日考えていました。その時に思い出したのが祖母の言葉です。うまくいくかわからなかつたけれど、とりあえず祖母を信じて、背筋をのばす。と試してみることになりました。すると、日本では見かけない植物、日本よりも濃い空の色など、今まで見えていなかったいろいろなものが目に飛び込んでくるようになりました。そして、現地の人やクラスの子が優しい目で私を見てくれることにも気づいたのです。背筋をのばすという事は、顔を上げてまっすぐ前を見ることができた。顔を上げたらクラスの子が話しかけてくれるようになりました。そこから友達が増え、私は元気を取り戻していききました。帰国してからもう二年が経ちましたが、現地でできた友達とは今でもよく連絡を取り合っています。

人は元気をなくしたり自信を失ったりすると、うつむきがちになってしまいます。そのうちシャキッと目覚め、背筋をのばすことで、自信を取り戻し、元気を回復させることができます。この方法は海外だけでなく、普段の生活にも生かせると思います。中学生になったら、もう心配はありません。背筋をのばして大切なものをたくさん見つけたいと思います。

⑤ 表記や表現

- ・原稿用紙を正しく使っている。
- ・表現が正確で読みやすい。

題「自分を元気にする方法」

私の「自分を元気にする方法」は、背筋をのばすことです。これは、海外に出発する時に祖母から教えてもらった方法です。しかし、背筋をのばすことと自分を元気にすることのつながりがその時はよくわからず、祖母の言葉は出発のドタバタにまぎれてしまいました。

初めての海外生活は大変なことがたくさんありました。言葉も通じないし、まわりは知らない人ばかりだったからです。私はただんだん元気をなくしていききました。日本に帰りたい、日本の友達に会いたいということばかり、毎日考えていました。その時に思い出したのが祖母の言葉です。うまくいくかわからなかったけれど、とりあえず祖母を信じて「背筋をのばす」を試してみることになりました。すると、日本では見かけない植物、日本よりも濃い空の色など、今まで見えていなかったいろいろなものが目に飛び込んできてくるようになりました。そして、現地の人やフランスの子が優しい目で私を見てくれていたことにも気づいたのです。背筋をのばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることでした。顔を上げたらクラスの子が話しかけてくれるようになります。そこから友達が増え、私は元気を取り戻していききました。帰国してからもう二年が経ちましたが、現地でできた友達とは今でもよく連絡を取り合っています。

人は元気をなくしたり自信を失ったりすると、うつむきがちななつてしまえます。そのような時こそ「背筋をのばす」は効果的です。背筋をのばせば気持ちもシヤキツとするし、見逃していた大切なものも見えてくるようになります。この方法は海外だけでなく、普段の生活にも生かせると思います。中学生になったらまた環境が変わります。しかし、私には自分を元気にする方法があるのです。もう心配はありません。背筋をのばして大切なものをたくさん見つけたいと思います。

2024 年度 帰国生入試用 英語（英作文とスピーキング）

1. 出題方針

帰国生入試では、海外生活や様々な環境で育った皆さんに、英語で自分の思いや考えを、豊かに表現しながら伝えていただきます。

2. 採点基準（観点）・問題構成・配点・時間

【英語作文】 Topic（課題）は2つ。50点満点。35分。

① Content（内容）	トピックを理解し、論理的に説得力のある具体例や理由を挙げているか。さらに自分の考えを展開させながら述べる力があるかをみる。
② Vocabulary（語彙・表現）	語彙や表現が的確に、豊かに使えるかをみる。
③ Structure（構成）	筋道立ててわかりやすく書けているかをみる。
④ Grammar（文法）	文の構造や基本的なルールに従って書けるかをみる。
⑤ Length（長さ）	80ワード以上で書けているかをみる。

【スピーキング】 自己紹介と story telling、日常生活に関する自分の意見や考えを述べる3つのセクション。50点満点。10分。

① Content（内容）	質問を理解しているかをみる。想像力を働かせながら、情報を多く発信し、自分の考えを英語で積極的に伝えられるかをみる。
② Fluency（流暢さ）	豊かな表現で、なめらかに英語を使いこなせる度合いをみる。

【英語作文】と【スピーキング】を合わせて100点満点

3. アドバイス

英語作文は、英語検定準2級～2級レベルのライティング問題を、スピーキングは英語検定2級の2次試験を練習してみましょう。スピーキング試験は緊張せずに面接官の先生とお話を楽しむような気持ちで臨んでください。